

News Release

小型光ファイバ温度分布計測装置「オーピサーモ FTR3000」を開発

株式会社ジェイ・パワーシステムズは、従来より販売している光ファイバ温度分布計測装置「オーピサーモ」を大幅に小型化した「オーピサーモ FTR3000」を開発し、発売を開始しました。

当社は、従来より電力ケーブルの表面温度測定や電気設備、工場、プラント等における異常温度監視システムとして「オーピサーモ」を販売してまいりました。

この「オーピサーモ」は、光ファイバを温度センサとして用いているため、以下の特長があります。

- 1本の光ファイバで長距離、広範囲の温度分布をリアルタイムに監視可能
- 電磁誘導ノイズの影響を受けないため、高精度・高信頼性を実現
- センサ部に電源を必要としないため、ガスタンクのような高い防爆性を要求される環境下でも適用可能
- 光ファイバは耐久性が高く長寿命であるため、ランニングコストの削減が可能
- センサは細径・軽量のため、施工性に優れている

近年、プラント設備の異常加熱事故防止対策や、省エネ法の改正に伴う環境問題・CO₂排出量削減対策として、温度監視のニーズが高まると共に、機器の小型化、低コスト化が望まれていました。

そこでこの度、お客様のニーズにお応えした「オーピサーモ FTR3000」を開発し、発売を開始しました。

「オーピサーモ FTR3000」の特長は以下の通りです。

- 光ファイバ長最大2kmまで1m間隔の温度監視が可能（温度精度：±1°）
- 世界最小、最軽量レベル（ノートパソコンサイズ、約3kg）
- 外部制御装置（パソコン等）が不要で、単独での温度測定や警報出力が可能
- SDカードへの自動記録が可能
- LAN接続により、ネットワーク経由でデータ伝送や中央一括監視が可能
- 低消費電力でバッテリー駆動可能

本製品は、コンピュータのサーバールームや食品倉庫など、きめ細かい空調管理が要求される場所への設置にも適しています。今後、さらなる用途の拡大に努めてまいります。



「オーピサーモ FTR3000」

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイ・パワーシステムズ 電力情報システム部

TEL : (0294)42-5918 (茨城県日立市)

FAX : (0294)42-8456

Webカタログ:<http://www.jpowers.co.jp/product/pdf/FTR3000.pdf>

E-Mail : [お問い合わせフォーム](#)よりお願い致します。